

# 障害者雇用を一貫支援

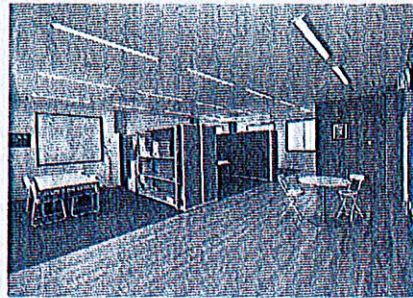
## 就労施設を顧客 企業の支所に 採用から定着までケア

### 人材派遣業のアルファスタッフ



神田孝謙社長

人材派遣業のアルファスタッフ（本社名古屋市中村区那古野1、神田孝謙社長）は、企業の障害者雇用支援事業に乗り出す。国は企業に障害者を一定割合雇用することを義務付けているが、中堅・小企業では達成が難しいのが実情だ。こうしたなか、障害者の採用から就業後の定着までを代行し、中堅・中小のニーズに応える。2020年に20社、100人の障害者雇用の創出を目指す。障害者雇用を代行するビジネスは珍しく、注目を集めそうだ。（大蔵敦生）



名古屋市に設けた障害者雇用の代行施設

同社は04年3月に設立。アミューズメントやリゾートなどの業種に限定した人材派遣で事業を拡大してきた。これまで派遣先の企業

から障害者雇用について「採用方法が分からない」「任せる業務を確保することが難しい」など悩みを聞き、代行ビジネスを思い

ついた。昨年1月に代行を手掛ける新会社、アルファプランニング（株）を設立した。

同社は、企業のために障害者の採用と就労機会を確保する。就労の場となる施設「アルファスマイル」をいくつかに区切って企業に賃貸。企業は賃借スペースを自社のサテライトオフィスとして事業所登録し、障害者を自社の従業員とする仕組み。

障害者は施設内でアルファプランニングが提供する袋詰めなどの軽作業や製品の検品作業などの業務を行う。企業は能力を見極め、自社の業務を任せるとも可能だ。企業への帰属意識を持たせるため、月1回面談するなど条件を設けている。

6月に第一号の施設「アルファスマイル 上木田井ワークオフィス」を名古屋市中西区にオープンした。計7区画あり、既に2社が利

用を開始。残りの区画も10社程度が利用を検討している。